

今年度も残すところあとわずか。9日(土)には卒業式が行われます。1・2年生のみなさんは次年度に繋がるような学校生活を送って下さい。一年間の振り返りをしてみるといいですね。

2学年探究発表会 ~ 「もりたん」、がんばりました~

2年生が「総合的な探究の時間」を使って「守谷市の困りごと」をテーマに各自が課題を設定し、一年かけて調べ、まとめました。先月2月13日にその成果を発表するための「探究発表会」を実施しました代表に選ばれた5つのグループがプレゼンし、2年生だけでなく、1年生も参加しました。

1 子育て・教育分野―木所・田中・山口

『保育士の現状』

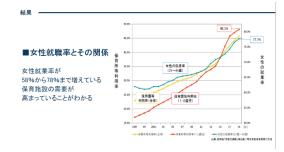
保育施設の数が不十分なこと、保育士の不足、女性の就業率とその関係を課題とし、インターネットで調べるだけでなく、市内の保育士さんにインタビューもしました。

■保育施設が不十分なこと 子供を預ける世帯に対しての 保育施設の設立が追いついていない

■保育士の不足

長時間労働や命を預かるため
絵与がみあっていない





2 防災分野一鶴岡・甲野・鈴木・長塚

『街灯のない夜道の危険性そして身近な対処法』 危険性の調査、夜道を歩く際の注意点、夜道を 見つけた場合の対処法を課題にしました。実際 事故が多いとされる時間帯に市内を巡回して、 危険だと思われる場所を見つけ、実験をするな どしました。



3 地域活性分野—菊地

『守谷駅前の活性化』

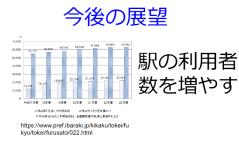
市の HP の市民から寄せられた多くの要望の中にあった「駅前をにぎやかにしてほしい」という意見に注目し、課題にして、いろいろと調べてみました。

結果・考察

「駅周辺の商業施設を拡充してほしい」 (男性 30代)

「駅をもっとにぎやかに」

(女性 40代)

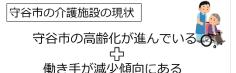


「市民の意見をもとに考えてみました!」

4 福祉・介護・医療分野一飯塚・倉持・渡辺

『介護施設の不足について』

市内の介護施設の現状について調べ、データに基づき、説得力のあるプレゼンができました。施設数の減少や介護に携わる人材の不足など、現代の日本が抱える問題を深く知ることができました。





施設環境が不十分



5 防災パンフレット―出野・中島・松原・五十嵐・髙橋・知念・永嶋・橋本・山﨑・菊池 伊藤・稲葉・根本・横張

『もりや防災あれこれブック』という高校生目線で防災について提案した小冊子を作成しました。このあと市内の公共施設や学校等に配布する予定です。



「わかりやすい小冊子に仕上がっています!」

